

令和4年 第8回 教育委員会定例会議事録

招集日時 令和4年8月19日（金曜日）午前9時開会／午前9時50分閉会

招集場所 加賀市民会館2階 第2会議室

教育長 山田利明

出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、疎幹子、佐野明子

会議列席者 堀川事務局長、宮永事務局長、平塚次長兼学校指導課長、小茂出教育庶務課長、上出生涯学習課長、出淵中央図書館長、左古教育総合支援センター所長、田中スポーツ推進課長、鳶崎文化振興課長、梶谷教育庶務課企画官、中蔵教育庶務課リーダー

令和4年第8回教育委員会定例会開会宣言

挨拶

○山田教育長 8月4日に大雨が降りまして、小松市や能美市の山の方では大変な水害がありました。昨日、小松教育事務所の方とOB会があったんですが、本当にひどい状況で、テレビの映像では伝わらないような大変なお盆休みを過ごされた小松市民の方々がたくさんいらっしゃったという話を聞きました。その影響で石川県民スポーツ大会が中止になってしまって、入念な準備をされたスポーツ推進課の皆さんは本当にお気の毒だったかなと思います。昨日の話の聞くと当然だったかなと思います。加賀市でも危ないところはたくさんあるので、防災教育をもう一度引き締めてやらないといけないと改めて感じました。各学校、行政もちろんそうですけど、備蓄等の見直しをまたやっっていないといけないと思いました。

私は毎朝オクラやピーマンの収穫をしてから朝ご飯を食べるんですが、少し前までは本当に暑くて、一度着替えないと朝ご飯を食べられないという、そういう暑さでしたけれども、今日の空を見てもそうですが、少し秋の気配を感じました。朝夕が少し涼しくなってきた、子ども達もいよいよ2学期が始まるということで、昨日の校長会でも話をしたんですが、子ども達は決して明るい気持ちでこの秋を迎えてはいないだろうと。8月31日をどんな気持ちで迎えるかということを見ると、8月31日を明るい日に、いよいよ学校が始まる、楽しみだなと、そういうようなスタートを切ってほしいなということを経験済みの方にもお願いをしました。併せて熱中症ですね。今までと暑さが違うし、かといって9月上旬に多くの中学校では体育祭があって、そのための準備に夏休みの終わりの方から取り掛かっているはずですが。これまでの経験通りにしていたら熱中症は起こるという話をしていました。学校は完全に冷房が効くようになりまして、快適に勉強できるようになったんですが、その分暑さへの耐性というのは以前と比べてやはり弱まっているの考えるのが普通かなと思うので、念には念を入れて熱中症対策をしてくださいということも言いました。今日の新聞を見ると、甲子園なんかも在り方を考えて朝夕2部制とか、会場を増やしてするとか、これは選手ファーストを考えると普通の流れかなと思います。委員の皆様にはまた9月に運動会、体育祭の観覧をお願いしているわけですが、子ども達の頑張りを見ていただければと思います。学校では熱中症対策ということで、半日開催がほとんどになったと聞いておりまして、これもやはり学校の工夫かなと思いますので、そ

ういうところも見ていただきたいと思います。

最後に、橋立の義務教育学校化について、先日地域で説明会をしてきました。概ね受け入れてくださる、継続審議でまた前向きに検討していただきたいという話で終わっているかと思えます。これからまた教育委員会と一緒に協議を重ねながら、橋立小中学校が良い方向へ向くようにやっていかないといけないなと思っております。

それでは議件に入ります。本日、審議事項は継続審議の1件になります。議案第28号、教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書（案）について小茂出課長お願いいたします。

- 議案第28号 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書（案）について
小茂出課長 資料に基づき説明

○山田教育長 今の説明について何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

では、この回答一覧表を含め、さらに追加の質問等がありましたらお願いいたします。また回答一覧表の回答について、さらに質問等がありましたらお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

○篠原委員 学力向上対策について、改めてお願いということになると思います。全国学力調査で石川県平均を上回った中学校が1校かと思っていたんですが、この回答を見ますと数学が2校だけ、国語が0校であったということで、非常に私自身は危機感を感じております。特に国語が平均を上回らなかったのが非常に残念なことで、国語はこれからの各教科の基礎となるものだと教育委員会もご存知だと思んですが、それが0校だったと。石川県のレベルが高いというのはもちろんありますけれども、加賀市のレベルが相対的に低いのではないかということを感じております。小学校においても国語が18分の9で、算数が18分の10ということでそんなに多くはない。算数が過半数を超えたという程度なので、やはりこれをものすごく高いものにしていただけないかなと改めてお願いをしたいと思っております。これは要望です。

○山田教育長 他、ございませんか。

○篠原委員 郷土の自然や文化、歴史を学ぶ機会の充実のところで、次の地域教材の発掘にも関係してくるんですが、やはり見ていると、中学校の社会科の授業の実践が弱いのではないかなと感じております。ぜひ年間指導計画の中にきちんと位置付けてもらえないかなということ、これは私は毎年お話していることなので、先ほどの学力向上もありましたけれども、やはり同じ事をずっとお話をさせてもらっているということは、なかなか現状から変わらないんじゃないかなと感じております。もう少し具体的にご指導をしていただけないかなと思っております。それから道德のことですが、「人と地域を活かした道德教育学習」の公開授業研究会等があるということで、それは良いと思いますが、これも具体的にはどれくらいやっていращやるのかなと心配なところがあります。

それから備蓄について回答が書かれていますが、やはり私は大聖寺地区に住んでいて、東和地区に備蓄が偏っているんじゃないかと常々感じております。危機対策課の方で金沢市みたいに、各小学校校区に備蓄スペースを設けて全市的に備蓄ができるような、こないだの小松市の例もありますし、私は昨日、防災士の研修会で、今気象庁にいらっしゃる南出さんのお話を

聞きしましたけれども、いつ起こるか分からないということをものすごく強調して言われていました。大事なことは公助ではなくて、自助や共助に変わってきましたということをお話されたんですが、ただ避難してもそこに何もなくて2、3日経っていわゆる流通備蓄というものを当てにする体制では非常に不安です。地域住民の不安感を解消するためにも、金沢市みたいな方式にしていだけないかと改めて要望をしたいと思います。

○山田教育長 備蓄については要望ということでよろしいですね。中学校社会科学習帳について、年間指導計画にきちんと位置付けてほしいということと、道徳はどれくらい地域人材を使ってやっているのかということですが、平塚次長お願いします。

○平塚次長 中学校の社会科学習についてなんですが、こちらが実際に中学校の方で使われている社会科の学習帳です。ただ小学校の方は学習指導要領の改定に伴って資料が新しくされて見直されているんですけども、中学校の方は今回の学習指導要領の改定に伴っても見た通り少し古いままで。中学校の社会科教員に少し聞き取りをしたんですが、日本の地理の学習の中で、地域の学習として、こちらをコピーして資料として子ども達に配布して使っていることはあるんですけども、ただ地域学習を重視している教員とそうでない教員に温度差があることは確かです。資料が古くなっているということも使いにくい原因になっているかなとも思います。小学校の学習帳と同じように資料もリニューアルするなどの方策も考えながら、地域学習については特にこの社会科の中では取り組んでいきたい、指導もしていきたいと思っております。2学期に中学校の計画訪問も続きますので、社会科教員の分科会等でその辺りは指導していきたいと思っております。ただ総合的な学習の時間に、今中学校各校でSTEAM教育に取り組んでおまして、そのSTEAM教育の中では地域の課題を解決するというテーマで学習に取り組んでおります。過疎化、少子化、高齢化、様々な地域の課題を解決するためにSTEAMの力を使って、どんなふうにかこれからの加賀市を作っていったらいいのかということに中学生なりに考えて、1学期は錦城中学校と山中中学校で発表があったんですけど、とてもいい発表だったと私は認識しております。今年度はその地域課題に取り組んだ中学校の代表各校2チームずつくらいで、学習成果の発表会ということで、中学生もこんなふうにか地域の課題に対して考えているんだということを発信していく機会を作ることができればなど、ぜひ教育委員の皆さんにもその学習の成果を見ていただくことができればということで計画を進めております。

道徳学習の地域教材については、小学校の方はこの「見つめようふるさと加賀市」が非常に有効に活用されておまして、中には学期に1回程度、地域教材に取り組んでいる学校もあります。そちらに書いてある通り「人と地域を活かした道徳教育学習」というのが数年続きましたので、これを機会に地元の校区に住んでいらっしゃる方をゲストティーチャーに呼んだり、あるいは地域の教材を取り上げたりして活発に道徳教育学習、地域学習を取り入れたものが実践されていると認識しております。例えば橋立地区なんかでは、鴨池を守った村田さんのお話なんか道徳教材にされていて、橋立中学校では毎年そこに力を入れて取り組んでおりますし、中学校の方でも地域教材を活かした道徳教育というものも年々深まってきているのかなと思っております。コロナ禍でゲストティーチャーをお迎えするのも難しかった部分もあるんですけど、今後はそういったこともまた活性化させていきたいと思っておりますし、指導もしてまいりたいと思います。

○篠原委員 ありがとうございます。大変良くわかりました。中学校の地域学習についてで

すが、テキストが古いということならば、きちんとリニューアルをしなければいけないんじゃないかというのが1点目です。2点目はSTEAM教育の一環として地域課題をやっているというお話で、それは大変素晴らしいことなのですが、やはり私がぜひやっていただきたいのは、地域の基本的な知識を中学校の段階できちんと押さえていただけないかと。例えば加賀市としてはこういう歴史があるとか、こんな地理的な特性があるということを押さえていただけないかと思います。それがないと小学校でいろいろな地域学習をしていても、中学校でそれを忘れることが多いんですよね。どうしても高校受験の課題等があると思いますが、それでもきちんとした加賀市の教育目標の中に位置づけられていますので、私はふるさと学習が大変大事だということは教育委員になったときにもお話をさせていただきました。地元のことをきちんと知らない、いくら世界に羽ばたいていっても薄っぺらな人間になってしまうという方がおっしゃっていますし、私自身もそう感じておりますので、中学校という一番いろんなものが頭の中に入ってくる時代に、きちんと位置付けて教えていただけないかなというふうに思っております。まして来年度からコミュニティスクールということで、地域との連携ということが非常に叫ばれます。その基礎的なところとして、各地域の皆さんが自分のまちのことも知らないのかとなってしまうとスタートで躓いてしまうので、小学校、中学校でこれだけ地域のことを教えていますよときちんと説明できるような体制作りをしていただけないかなと、これは改めてお願いでございます。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 まずストレスチェックの件でお願いいたします。ストレスチェックの結果で1割の教職員の方がストレスが高いということが判断されていると。この対応について産業医の面接を強く勧めているということでもございました。もしこれが健康診断であれば要再検、要観察というかたちでその後の結果を求めるものであると思います。その辺りの結果を求めたのか、勧めているだけであるのか。希望としてはやはりメンタルとかそういう先生方に確認をいただいて結果をいただくというのが、いい方向ではないかなという意見でございます。ストレスが溜まってしまって爆発すると生徒に向いてしまう嫌な事件もありました。またこれが逆に自分の中に溜まってしまうと、学校に出られないというようなことになると思いますので、その辺の対応がどうなのか教えていただきたいと思います。

それともう1点、競技スポーツの振興のところ、私は個人名を出しましたが、この回答の中に「全国大会以上」という言葉があります。全国大会という規模がどうなのか、例えば山中温泉トレイルレースとか、加賀温泉郷マラソンであれば全国規模の大会であります。その辺は全国大会にならないのか、その辺の基準があるのかどうかということもお教えいただきたいと思います。

○山田教育長 まずストレスチェックについて平塚次長、お願いします。

○平塚次長 このストレスチェックなんですけれども、個人個人機密性の高いものになっており、管理職もどういうふうな結果であったかというのを知り得ないものでして、その結果の知らされ方も個人個人に封筒に入れて密封されて届けられますので、実は管理職もこの10%は誰が高ストレスなのかわからない状況で、そのような検査の仕組みになっております。ただ一般の健康診断と同じように要検査とまではいかないんですが、しっかりと産業医の面接を受けてメンタルチェックを受けた方がいいと推奨する別用紙が、ストレスが高い職員に対しては同封

されております。それを見てその職員がやはりちょっと受けておこうかなということで、校長に申し出をしたときに初めて校長はこの職員は高ストレスでこういう状況だったんだと把握できるような仕組みになっております。ただ年に1回のストレスチェックだけではなくて、教育委員会としては毎回校長研修会のときに、例えば他市町から異動してきた職員や、1、2年目の職員、新しく主任等になった職員、あと気にかかる職員については管理職の方でしっかり観察をして、見守りをして何かちょっとした変化等があれば教育委員会にいつでも連絡、報告をして一緒に対応を考える、あるいは職員のメンタルヘルスについて校内で研修会をすとか、そういったようなことも含めて、教育委員会からはメンタルヘルスチェックに関する様々な資料等も校長研修会等でお配りして、職員の健康管理については指導を重ねているところであります。

○山田教育長 激励金について、田中課長お願いします。

○田中課長 激励金についてですが、確におっしゃる通り山中温泉トレイルレース、加賀温泉郷マラソンについては全国規模で、全国から参加者が参加できるものになっております。この激励費に関してなんですが、こちらについては全国大会以上の規模の大会に出た場合ということにしているんですが、あくまで石川県の代表として全国大会に出場されるということで、石川県の大会の中で勝ち進んで、その後全国大会に出場されるという場合に対象とされるものになっております。ということで最初からどなたでも参加できるような加賀温泉郷マラソンですとか、山中温泉トレイルレースについては対象にならないということでご理解をいただきたいと思っております。

○山下委員 要するに勝ち上がるものではない大会について、加賀温泉郷マラソンなんかで市民が優勝したときに対象にならないんですね。その辺を少し見直しができればなというのが意見でございます。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第28号、教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書(案)について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決といたします。

このあとの審議について小茂出課長お願いします。

○小茂出課長 議案第30号と議案第31号につきましては、9月補正予算の案について等、議会内示前ですので、このあと定例会終了後に非公開で説明をさせていただきます。

○山田教育長 よろしく願いいたします。

続いて報告事項に入ります。報告第35号、M・S・C(数学スキルアップクラブ)の実施について平塚次長お願いいたします。

- 報告第35号 M・S・C(数学スキルアップクラブ)の実施について
平塚次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 この各会場の定員は何人なのかお聞きしたいです。

○山田教育長 平塚次長、お願いします。

○平塚次長 キャバ的には40名ほどは入れるかなと思うんですが、放課後かも丸塾としてやってきたときには多いところで25名くらい、少ないところで9名くらいのところもありました。

○篠原委員 非常に素晴らしい取り組みだと思っております。せっかく今e-ライブラリを市が導入していますので、それをもとにドリルをやるということで、これは中学1、2、3年生の幅広い募集になりますが、これはやはり先生方のご指導で、どちらかという授業ではなかなかわかりづらいお子さん方に積極的に進めていただけないかなと思います。ただ待っているだけではなかなかいけないので、基礎学力の特に数学は小学校からずっと段階を経て学んでいくものなので、その中でどうしても学習がしづらいというお子さんもいらっしゃる、それで中学校に入ってますますつまづいていってしまうという現状があるのではないかと思います。特に数学の学習、あるいは数学までいかななくても算数でも結構なので、そのような段階で止まっていらっしゃるお子さんに担任の先生を中心に、こういう学習があるんだと進めていただけないかなというお願いです。

○山田教育長 他、ございませんか。

○佐野委員 9月の第4週目からとありますが、期間はどれくらいを考えているんですか。

○山田教育長 平塚次長、お願いします。

○平塚次長 9月の第4週から3月末まで、終業式くらいまでを考えております。途中冬休みの期間は2週間ほどお休みを考えております。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第36号、令和4年度運動会・体育祭の開催について平塚次長お願いいたします。

- 報告第36号 令和4年度運動会・体育祭の開催について
平塚次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

以上で報告事項は終わります。続いてその他で石川県民スポーツ大会について田中課長お願いいたします。

- 石川県民スポーツ大会について
田中課長 説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

続いて芭蕉祭山中温泉全国俳句大会について上出課長お願いいたします。

- 芭蕉祭山中温泉全国俳句大会について
上出課長 説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

以上で議件は終わりました。この際、教育全般について委員の皆さんから何かございますか。
よろしいですか。

それでは次回教育委員会定例会の日程について小茂出課長お願いいたします。

次回教育委員会定例会の日程について

小茂出課長 説明

○山田教育長 それでは9月28日水曜日、13時30分からということで予定に入れておいてください。

それでは以上で第8回教育委員会定例会、公開の分を閉会いたします。

御苦労さまでした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。